

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金) 【第1回変更】

平成 年 月 日

計画の名称	1 菊川市における安全・安心で快適な住環境の向上 (地域住宅計画 (防災・安全))			重点計画の該当
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象	菊川市	
計画の目標				

公営住宅ストックの老朽化対策を行い、安心・安全な住まいの実現を図るとともに、既存ストックの長寿命化を図る。
住宅・建築物の耐震化や住宅市街地の防災対策を行うことにより、安心できる住まい・まちづくりを実現する。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ・市営住宅の長寿命化達成率の増加。
- ・倒壊等の恐れがある特定空家の除却率の増加。
- ・菊川市における住宅の耐震化率の増加。
- ・災害時等における緊急車両の通行の支障となる狭あい道路の解消。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(H28当初)	(H30末)	(H32末)	
外壁・屋上を改修し長寿命化した市営住宅の割合 (長寿命化達成率) = (外壁・屋上を改修をした棟数) / (長寿命化計画において改修が必要な棟数) (%)	27%	-	82%	※中間目標は任意 (地域住宅計画)
倒壊等の恐れがある特定空家の除却率 (特定空家除却率) = (特定空家の除却数) / (計画期間内に除却が必要な特定空家の棟数) (%)	0.0%	-	100%	(地域住宅計画)
菊川市における住宅の耐震化率 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)	(H25末) 84.2%	-	95%	
狭あい道路整備に伴う改善された接道宅地の割合 (道路整備沿いの宅地面積率) = (道路整備された接道宅地面積) / (地区内民有宅地面積) (%)	(H27末) 32%	-	35%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	385百万円	A	377百万円	B	0百万円	C	8百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	2.1%
-------	--------------	--------	---	--------	---	------	---	------	---	------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考
								H28	H29	H30	H31	H32				
A1 地域住宅計画に基づく事業 (基幹事業)																
1-A1-1	住宅	一般	菊川市	直接	市	公営住宅等ストック総合改善事業	市営住宅の外壁・屋上等改修6棟						224		策定済	
1-A1-2	住宅	一般	菊川市	直接	市	公営住宅等ストック総合改善事業	菊川市営住宅の長寿命化計画中間見直しに伴う調査(3団地11棟210戸)						1		策定済	
1-A1-3	住宅	一般	菊川市	直接	市	空き家再生等推進事業	特定空家除却、実態調査・市内全域						8		-	
A1小計												233				
A2 基幹事業 (地域住宅計画に基づく事業以外の事業)																
1-A2-1	住宅	一般	菊川市	直/間	市/個人	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断及び改修等、アスベスト除去等、がけ地近接危険住宅移転・市内全域						50		-	
1-A2-2	住宅	一般	菊川市	直接	市	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路拡幅						94		-	
A2小計												144				
A合計												377				

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
										合計	0					

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
C1-1	住宅	一般	菊川市	間接	個人		木造住宅耐震補強助成事業	木造住宅の耐震補強	菊川市						6	
C1-2	住宅	一般	菊川市	間接	個人		ブロック塀の安全対策事業	ブロック塀除却・改善	菊川市						2	
										合計					8	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C1-1	旧基準で建築された木造住宅の耐震補強を実施し、災害に強いまちづくりを推進する。															
C1-2	危険性のあるブロック塀の地震安全対策を実施し、災害に強いまちづくりを推進する。															
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	1 菊川市における安全・安心で快適な住環境の向上 (地域住宅計画 (防災・安全))		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象	菊川市

1-A1-1
公営住宅等ストック総合改善事業
(市営住宅の個別改善)

1-A1-2
公営住宅等ストック総合改善事業
(菊川市営住宅の長寿命化計画中間見直しに伴う調査(3団地11棟210戸))

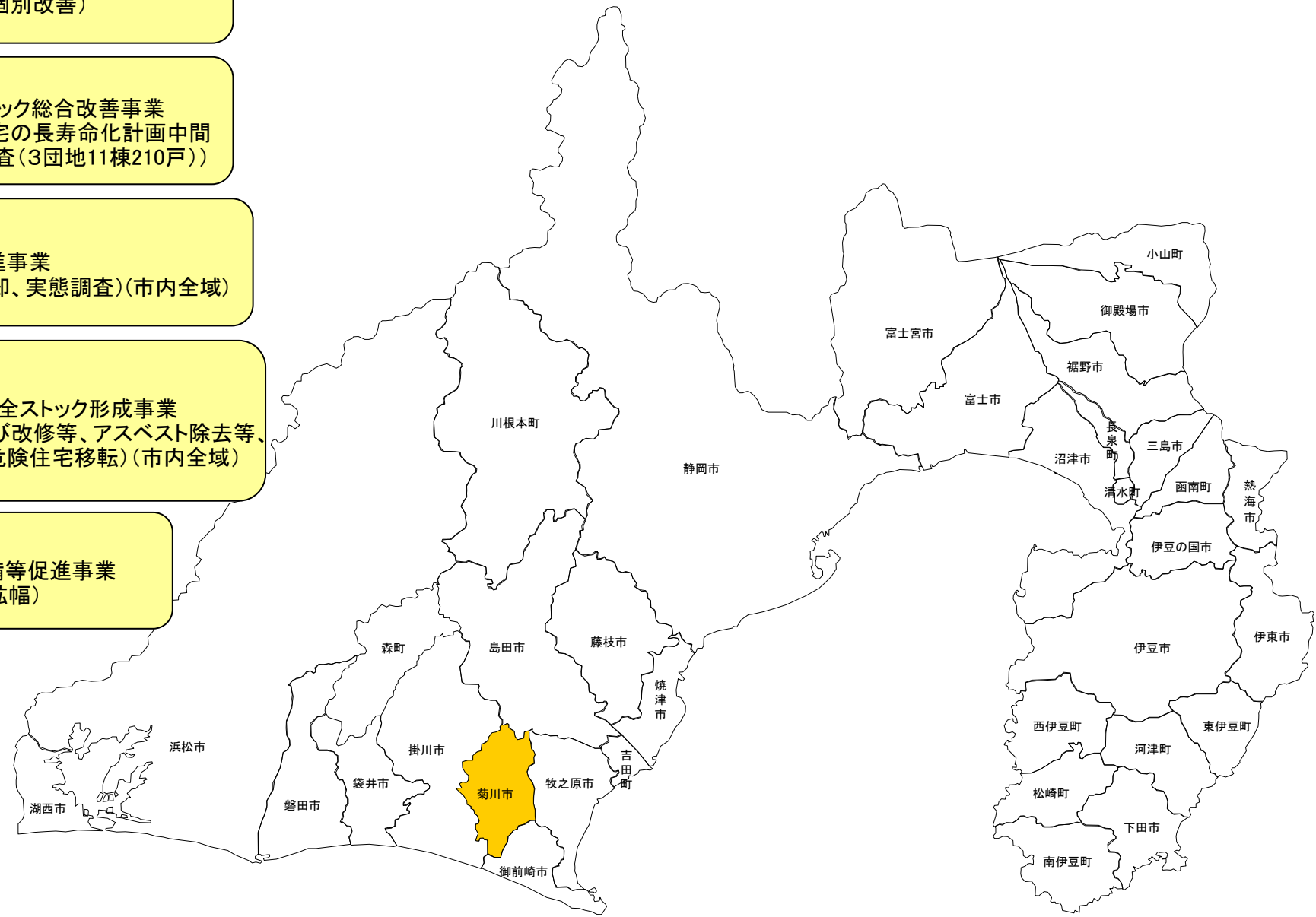
1-A1-3
空家再生等推進事業
(特定空家除却、実態調査)(市内全域)

1-A2-1
住宅・建築物安全ストック形成事業
(耐震診断及び改修等、アスベスト除去等、
がけ地近接等危険住宅移転)(市内全域)

1-A2-2
狭あい道路整備等促進事業
(狭あい道路拡幅)

C1-1
木造住宅耐震補強助成事業業
(木造住宅の耐震補強)

C1-2
ブロック塀の安全対策事業
(ブロック塀除却・改善)



■ : 菊川市